

### ■タイ：低所得者の電気料金無料化で大口需要家の負担が増加

大手経済紙は2011年4月20日、政府が低所得者層支援策（Pracha Wiwat Welfare Scheme）の一環として計画している電気料金無料化に関して、財源を電力の大口需要家の負担とする動きが強まっていると報じた。それによると、同月27日に開催される国家エネルギー政策委員会（NEPC）で電気料金の無料化計画が審議される予定であるが、エネルギー規制委員会（ERC）が作成した電気料金改定案では、製造業など電力の大口需要家の料金を引き上げ、電気使用量90kWh未満／月の需要家の料金を無料にするとされている。記事では、大口需要家の代表である工業連盟（Federation of Thai Industries）の意見として、「政府は新たな福祉政策を実施するのであれば、国家予算（一般予算）で賄うべきである。また、電気料金全体について十分な審議を行うべきである」とコメントしている。